



小千谷市立 総合支援学校 進路だより

No. 2 (R 2 / 4 / 2 2)

〒949-8721

小千谷市大字塩殿甲 2144 番地

TEL 0258-82-1878

高等部 前期「現場」実習を中止します

～実習期間は「校内」実習を行う予定です～

新型コロナウイルス感染予防対策として、高等部の前期実習内容を以下のとおり変更します。
ご理解、ご協力の程、よろしくお願いいたします。

【高等部 前期実習 変更点】

活動	変更内容	備考
<ul style="list-style-type: none"> 企業又は福祉サービス事業所で行う現場実習 職場見学 	中止	進路決定に必要な不可欠な教育活動ですが、安全を優先し今回は全て中止します。今後、後期実習と特設実習で対応できるよう準備します。
<ul style="list-style-type: none"> 校内実習 	高等部全員で校内実習を実施	例年の「働く力の基礎作り」に加え「現場実習での学び」も想定し、補填できるように内容を考えています。
<ul style="list-style-type: none"> 実習期間 	変更なし。 6/15～7/3 の3週間実施	現時点での予定です。 感染防止策を講じた内容を考えています。

- 県立の支援学校は8月までの現場実習を中止しました（4月15日の通知）。当校も県立校に準ずる対応を取っています。
- 9月以降に現場実習が再開できるかどうか、現時点では未定です。どのような状況でも『安全第一』を基本軸に据えて活動を計画します。



小千谷市の雇用情勢 ～ハローワーク小千谷より～

4/14にハローワーク小千谷と情報交換を行った際に、昨今の情勢について教えていただきました。

コロナウイルスの影響で、業種によっては企業の仕事が減っています。今年度の新規採用にも影響が出ると考えています。さらに福祉サービス事業所や支援学校から就労された方の担う仕事が、業務削減の対象になりやすいことも懸念しています。幸い、現在小千谷管内でコロナウイルスの影響による解雇があるという報告はありませんが、他地域では少しずつ影響が出てきています。少しでも早い収束を願っています。



与謝野晶子氏の言葉と進路指導

先日ラジオ番組にて、与謝野晶子氏の言葉が紹介されていました。



『私は今、この生命の不安な流行病の時節に、何よりも人事を尽して天命を待とうと思います。人事を尽すことが人生の目的でなければなりません。』（与謝野晶子 1920「横浜貿易新報」）

1918～1920年（大正7～9年）に日本では約20万人が亡くなったとされる「スペイン風邪」インフルエンザが猛威を振った時の言葉だそうです。与謝野晶子は「個体の私の滅亡が惜しいからではなく、私の死によって起こる子供の不幸を予想することのために、できる限り生きていたい」として、スペイン風邪に対するあらゆる予防と抵抗を尽くしました。100年前のことです。

現時点の学校において「人事を尽くす」とは、感染予防を徹底し、教育活動をできる限り維持することです。さらに諸々の制限下にあってもいかに子どものキャリアを蓄積させられるのか、知恵を絞って工夫を凝らすことです。6月の『校内実習』が実施できれば、進路実現へ向けた学びは確実に積むことができます。小・中学部にとっても、はじめてづくしの今は1日1日がとても大切な学びの機会です。

「人事を尽くすこと（一生懸命取り組むこと）が人生の目的でなければならない」という言葉は、進路指導の考え方そのものです。当校の進路指導・キャリア教育が最も価値を置くのは、地位や名声、能力の高さではなく「一生懸命な姿」だからです。日々の学習は「一生懸命な大人」＝「素敵な社会人」になるためのものです。これを再確認し、スピード感のある対応と情報発信を行いたいと思います。

～お問い合わせ、ご相談等ございましたら、いつでもご連絡ください～



〒949-8721

新潟県小千谷市大字塩殿甲2144番地

小千谷市立総合支援学校 進路指導主事(松川正太郎)

TEL 0258-82-1878

FAX 0258-82-1889

E-mail

sogosien@ojiya.ed.jp